

政治は変えられます。あなたの選択で。

7.10
選択の日

大阪と日本の希望をひらく 野党共闘と日本共産党

政治のキーワードになる「野党共闘」。若者、学者、ママたち市民が「安保法制（戦争法）廃止」の声をあげました。

日本共産党はこれにこたえて、いち早く野党共闘をよびかけ、思い切った対応をすすめました。

“安倍改憲与党”——自・公・おおさか維新にノー

野党共闘は「戦争法廃止」「立憲主義をとりもどす」を共通の目標にかかげ、市民とスクラムを組んだもの。「野合」どころか、日本に民主政治を回復する「希望」です。

安倍政権の「改憲与党」となる自民・公明と「おおさか維新」を少数に追いつめるために、力をあわせています。



関西市民連合・京橋での宣伝



4野党党首と市民連合が政策協定

アベノミクスで拡大した 格差と貧困をなくし、 元気な大阪経済を

安倍政権に反対する野党共闘も、日増しに内容が進化。国会に野党共同の15法案を提出しています。「戦争法廃止法案」や介護・福祉職、保育士の賃上げなど、暮らし・経済をよくするものです。

野党共同の15法案の一部を紹介します

- 戦争法（「平和安全法制整備法」「国際平和共同対処事態法」）を廃止。
- 介護職員等処遇改善法案——介護・福祉職員の給与を月額1万～6000円引き上げ。
- 保育士処遇改善法案——保育士の給与を月額5万円引き上げ。
- 児童扶養手当法改正案——児童扶養手当を、第2子以降は一律1万円増額。支給対象も20歳未満まで拡大し、大学進学を支援。
- 労働基準法改正案——長時間労働を規制、次の勤務時間まで一定の休息時間を設ける「インターバル規制」を新たに導入。
- 法人税法・会社法・金融商品取引法の改正案——資本金100億円超の法人の所得、法人税額等の公示をはじめ上場企業役員の情報開示を強化。

大阪から 「共同で政治を変える」、 新しい波を

昨年の大阪市の「住民投票」では、「維新」による「大阪市つぶし」を許さず、勝利しました。

日本共産党は、大阪市を残し、発展を願うすべての政党、団体、個人と手をつなぎ、力をつくしました。「政党の都合」ではなく、「市民の利益」を最優先に考えているからです。

この「共同の力」、今度は「野党共闘」で日本の政治を変える大きなうねりへ。

